きぬ・こかい新聞

発　行
国土交通省
下館河川事務所
きぬ・こかい情報発信局

〒308-0841
茨城県筑西市二木成1753
TEL 0296-25-2161
HPアドレス
http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/

出水期に向けた取組みの紹介

洪水対応演習

毎年、下館河川事務所では出水期を前に、関係自治体や一般の皆様に洪水時の対策をお願いするため、水防災体制の検討等の実践的な演習を行うことを目的としています。

今年度は五月一九日（水）に実施しました。

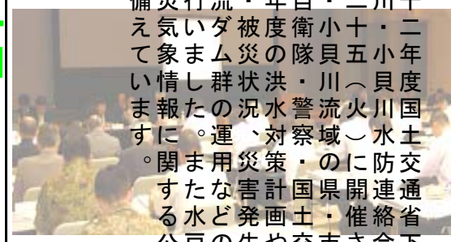
洪水時と同じ関係機関への各種情報伝達や洪水被害軽減のための演習を行いました。本演習によって得られた体験や問題点・改善すべき点の対策を検討し、本年度の洪水対応に生かして参ります。

鬼怒川・小貝川水防連絡会

平成二十二年度国土交通省下館河川事務所「鬼怒川・小貝川水防連絡会」が筑西市内で五月二十五（火）に開催されました。

鬼怒川・小貝川流域の県・市町・水防組合・陸上自衛隊・警察・国土交通省などの出席で今年度の洪水対策計画や、昨年度の災害状況・被災状況の支援、出水状況・鬼怒川上流ダム群の運用など、災害発生時の情報及び方意見交換を行いました。また水戸気象台の方から気象情報に関する公演が行われました。

出水期に備えています。



第二十一回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰

五月二十三日（日）に鬼怒川を愛する福島みちくさ会が「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰を受賞しました。

同会は鬼怒川橋下周辺を主として、カンナの植栽管理や蛍の育成鑑賞会を開催したり、橋梁の落書き消しを行うなど河川緑化・美化活動とともに豊かな自然環境づくりに積極的に取り組んでいることが評価されました。

履行検査の実施

下館河川事務所では、毎年出水期前の五月に鬼怒川・小貝川の河川管理状況を確認しています。

これは、河川区域にある工作物の管理者と現地立ち会いの上、出水期におけるかんがい用占用施設の状況の確認・点検を行うものです。

※出水期とは？→集中豪雨（梅雨）と台風等洪水が起きやすい時期（六月～十月）を指します。

検査状況（水海道出張所管内）

筑西市水防訓練

筑西市主催の水防訓練が小貝川母子島遊水地内で五月二十二日（土）に開催されました。

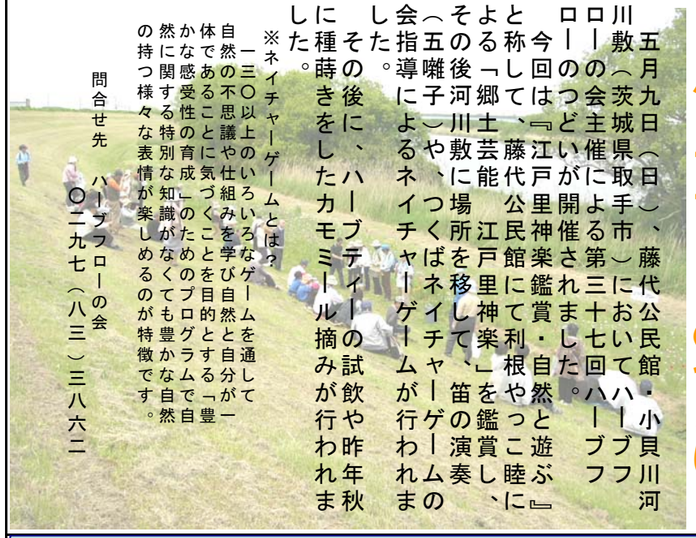
この演習は、過去の災害被害を教訓として、出水期前に水防技術の向上及び水防に対する理解と協力を目的に、筑西市を主に筑西市水防団、茨城県、国土交通省下館河川事務所が合同で、積み土のう工法、木流し工法、五徳縫い工法など月の輪工法の実地訓練を行いました。

第三十七回ハーブフローのつどい

五月九日（日）、藤代公民館・小貝川河川敷（茨城県取手市）においてハーブフローの会主催による第三十七回ハーブフローのつどいが開催されました。

今回は『江戸里神楽鑑賞・自然と遊ぶ』と称して、藤代公民館にて利根やっこ睦による「郷土芸能江戸里神楽」を鑑賞し、その後河川敷に場所を移して、笛の演奏（五囃子）や、つくばネイチャーゲームの指導によるネイチャーゲームが行われました。

その後に、ハーブティーの試飲や昨年秋に種蒔きをしたカモミール摘みが行われました。



※ネイチャーゲームとは？
一三〇以上のいろいろなゲームを通して自然の不思議や仕組みを学び自然と自分が一体であることに気づくことを目的とする「豊かな感受性の育成」のためのプログラムで自然に関する特別な知識がなくても豊かな自然の持つ様々な表情が楽しめるのが特徴です。

問合せ先　ハーブフローの会
〇二九七（八三）三八六二

「花とふれあいまつり」が開催されました

五月十六日（日）に下妻市鎌庭の大形付近の鬼怒フラワーライン「花と橋の会」主催による「花とふれあいまつり」が開催されました。

一万人の来場者があり、目につくなにしよりも、大声でおさそいしたり、ポンプ・ポンプ・ポンプ・